

錦上添花

錦ヶ丘中学校
学校便り
3月14日発行 NO.38
文責 出崎 友英

引き継がれるべきもの

3月7日は卒業式でした。287人の卒業生がこの錦ヶ丘中学校を巣立っていきました。

卒業式に参加された方々から「感動的な卒業式でした。」「とても温かい雰囲気でした。」「卒業生、在校生の思いがあふれてましたね。」「と多くの言葉をいただきました。

卒業式での卒業生代表の〇〇〇〇くんの答辞の中から、一部を紹介します。

「最上級生となった最後の1年、さまざまな行事を今まで以上の規模とクオリティで実施することができました。5月に行われた体育大会、『Never say never 勝利を掴み取れ 錦スマイル』のスローガンの元、精一杯取り組みました。…全校ダンスにも取り組み、全校の一体感を味わうことができました。最後までみんなが全力を尽くした体育大会は最高の思い出となりました。…この錦ヶ丘中学校で学んだことを思い出し、錦ヶ丘中卒業生として『清新・好学・躍進』の校訓を胸に、どんな壁も乗り越えていくことを誓います」



また、在校生代表の〇〇〇〇くんは送辞の中で、「私たちの憧れであり、良きお手本であった先輩方と過ごすのも今日で最後です。これまで先輩方が築きあげてこられた伝統を私たちが引き継ぎ、よりよい錦ヶ丘中学校を創っていきます。」と述べました。

学校において先輩から後輩へ引き継がれるべきものは何でしょうか。

学校の伝統とは何なのでしょう。

〇〇〇〇くんと〇〇〇〇くんのそれぞれの言葉の中に、その答えがあるのだと思います。

「あんな先輩になりたい。」「この錦ヶ丘中をもっとよくなっていきたい。」「そんな思いを君たち一人ひとりが抱きながら行動していくことで、その学校の伝統が形づくられていくのです。」

そして、君たち一人ひとりが「錦ヶ丘中はあいさつをがんばる学校です。」「錦ヶ丘中の生徒は掃除をがんばります。」「錦ヶ丘中の体育大会はすごいですよ。」「錦ヶ丘中はみんなが仲良く支えあう学校です。」と胸を張って言えることが、その学校の校風が確かなものであることを現すものさしなのだと、私は思うのです。

1年生と2年生の皆さん。さあ、次は君たちの番です。

3年生が引き継いでくれた大切なものをしっかり受け取り、そしてみんなでさらなる高みをめざして、一歩ずつまた一歩進んでいきましょう。



「薬物乱用防止教室」がありました。

3月11日(火)、1年生の「薬物乱用防止教室」がありました。学校薬剤師の矢野晶之先生を講師にお招きして、身近にある薬の正しい使い方やオーバードーズ(薬物の過剰摂取)について、そして危険薬物や大麻、たばこやアルコール飲料などが人体に及ぼす害などについてお話いただきました。正しい知識を持ち、考え、行動することが、みんなの安心・安全な社会を創ります。この時間に学んだことをこれからの生活に生かしましょう。講師の矢野先生、ありがとうございました。



◆お知らせ・お願いです。

○3月12日(水)と13日(木)の午後、それぞれ1年生、2年生の「クラスマッチ大会」がありました。

天候にも恵まれて、男子は運動場でサッカー、女子は体育館でバレーボールの熱い戦いを繰り広げました。競技する人も、周りで応援している人たちもとても盛りあがっていて、1年間の最後を締めくくるにふさわしい、クラスの絆を感じ合うひとときでした。



○1、2年生が現在使用している学習用タブレットは、来週中にすべて回収します。全員のタブレットが期限までに回収できますように、保護者の方々のご協力をお願いします。何かありましたら、早めに学校へご連絡ください。



そうなりたいと思って行動していれば、それがいつか本物になる。「先生のコトバ集」より